

末廣重雄

すひろしげお

外交史學者、法學博士。明治七年七月八日愛媛縣生

れ、昭和二十一年四月二十八日歿（八七四—一九四一）。末廣鐵腸の長男。

東京帝國大學法科大學政治學科卒。京都帝大教授。

著書 『額山講演集』（合著、明治四十年十一月十日大阪・大阪朝日新

聞社）、『大阪毎日北陸講演集』（合著、明治四十一年十一月二十五日大

阪・大阪毎日新聞社）、『朝日講演集・第六輯—華盛頓會議の際—

—』（合著、大正十年十一月十一日大阪・朝日新聞社）、『東亞新秩

序の建設と采國のモンロー主義』（昭和十七年七月二十八日教學局

「教壇叢書特輯」）等。また、末廣富士子遺詠『裾野の露』（下村蘭

路選、昭和九年四月二十一日京都・私家版）を編輯上梓。